

2016年度

# 運輸安全報告書



ショーゼン観光バス

## 1. 輸送の安全に関する目標及び達成状況

### 2016 年度達成状況

目 標	達成状況
① 人身事故 ゼロ	0 件
② 車両事故 ゼロ	9 件 * 重大事故はなし

#### 【実施項目】

- (1) 目視による確認を着実に実施（左右、回転、バック時）  
⇒ 上記理由による事故は 5 件発生
- (2) 車両の確実な整備と点検  
⇒ 上記理由による事故発生なし

### 2017 年度目標

- ① 人身事故 ゼロ
- ② 車両事故 ゼロ

#### 【重点方針】

重大事故をなくし、軽微な事故の半減、そしてヒヤリハットの減少!!

『ハインリッヒの法則（300⇒29⇒1）』を基に事故・災害の撲滅に重点して取り組みます

#### 【実施項目】

- (1) だろう、ながら運転は絶対にしない
- (2) 横乗り指導の強化（車両点検・安全確認・報告、連絡）

## 2. 輸送の安全に重点施策

安全性の向上を図るための装置を備えた車両の導入

→ 大型トイレ付バス 1 台導入

## 3. 輸送の安全に関する計画の実施結果

- (1) 定例会議の開催実績
  - ・ 事故安全対策会議（12 回開催）
  - ・ 安全衛生会議（12 回開催）
- (2) 横乗り指導

- ・ 運行管理者、指導運転士による横乗り指導（随時）

### (3) 研修等の実施・参加

- ① リスク管理セミナー → 管理者 5 名参加
- ② クレフィール湖東「交通安全研修」への参加 → 2016 年度は不参加
- ③ 内部監査員要請研修 → 毎月 1 回
- ④ 運転士入社後の計画的な研修
  - ・ 新入運転士基礎訓練 … 運転操作・接客接遇、3 ヶ月間の基礎訓練
- ⑤ 営業所における指導・教育
  - ・ 小グループ単位での事故防止に対するミーティングの実施
  - ・ 指導運転士による個別面談の実施
- ⑥ 安全指導業務実施機関としての講習等

#### 2016 年度実施実績

講習名		実施時期	参加者合計
運行管理者基礎講習		9 月・2 月	0 名
運行管理者一般講習		9 月・12 月・2 月	4 名
適性診断	一般診断	随時実施	13 名
	初任診断	随時実施	1 名
	適齢診断	随時実施	0 名
	特定診断 I	随時実施	0 名

### (4) 訓練等の実施・参加

社内訓練（12 月）

→バス車両火災 等

### (5) 従業員の健康管理

- ・ 睡眠時無呼吸症候群（SAS） → 随時実施
- ・ 脳 MRI 検診 → 55 歳以上の乗務員に対して随時実施
- ・ ストレスチェック → 2017 年度に初実施

### (6) その他取り組み

- ・ 全国交通安全運動（春・秋）

- ・ 全国火災予防運動（春・秋）
- ・ 全国安全週間
- ・ 飲酒運転防止週間

#### 4. 輸送の安全に関する投資の実績額

2016 年度

【単位：千円】

項 目	実 績 額	備 考
飲酒運転防止対策費	300	アルコール検知器保守点検
教育・研修費 （管理・監督職対象）	1,000	各種資格取得 等
		各種セミナー参加費用 等
教育・研修費 （運転士職対象）	225	交通安全研修所研修 貸切バス車両運転訓練
表彰制度	400	無事故個人表彰 等
健康対策	1,000	定期健康診断、インフルエンザ予防接種
		睡眠時無呼吸症候群（SAS）
		ストレスチェック
車両機器類費	1,500	衝突被害軽減ブレーキ 等
実績額合計	4,425	

※上記金額には、事業用車両購入費、人件費は含まれておりません。

#### 5. 輸送の安全に関する内部監査

2016 年 12 月に内部監査を実施いたしました

運輸会社としての社会的使命はまず『安全』です。  
安全な運行、確実な荷役業務、そしていまわしい労働災害から身を守る為に、上記方針を一人一人が守り実行します。